

# はとみね 九鳥の峯

No.54  
2020  
1.1

令和2年1月1日



## 主な内容

高浜フェスタ	2P
高浜ぶどう	2P
連載	3P
市民ふれあい座談会	3P
まちごもり	3P
持久走	4P
花植え作業	4P
うちの家族	4P
編集後記	4P

## 各迫社の待籠り

出雲から神様のお帰りを待つ待籠もりが、各迫神社がありました。(旧暦10月晦日)天満宮(白木)は少し早めの11月21日、八坂社(中向)、諏訪社(諏訪)、稻荷社(元向)、鈴木社(松下)、十五社(大庵)等々は11月26日に各迫の男衆が集まり、神様のお帰りを待ちました。

昔は午前零時過ぎまであった待籠もりですが、近年は少し簡素化しているようです。(神待ちのない迫神社もあります。)

## 第1回 高浜フェスタ（公民館部会）



グラウンドゴルフに熱中……



グラウンドゴルフ団体優勝・白木チーム



みんなでラジオ体操



ラベル貼り作業中



天草高浜甲州2019

昨年、台風接近によりやむなく中止をした高浜フェスタでした。が、今年は、9月29日(日)に開催することができました。本事業は高浜地区町民体育祭の代わりとして、振興会で検討して行つた行事です。グラウンドゴルフ大会と併用して、ブローゴルフ(スポーツ吹き矢)、キャッチング・ステイックやスカットボールなどのニュースポーツ体験、誰もができる運動教室なども実施することができます。

た。イベント最後には、抽選会やグラウンドゴルフの成績発表で盛り上り、楽しい1日の高浜フェスタとなりました。

11月10日(日)、高浜ぶどうワインのラベル貼りを、ブドウ班とその協力者約30名で行いました。地元協力者の応援もあり、作業は予定より早く終了することができました。続いて、11月24日(日)には、山田酒店前で販売会を実施。雨天の下でしたが、こちらも予想以上に早く完売することができました。年々その収穫量の増加と共に高浜ワインが浸透し、好評を得ています。



順番待ちの列



高浜ぶどうワイン

# 連載

その⑪

## 七草とタビラコ

京都府立大学 文学部歴史学科 東 昇

以前、正月七日鬼火の際に、鏡餅をあぶり七草雑煮に入れて食べると紹介しました。正月七日は、上巳（離祭り）や端午、七夕と同じ節句で、人日（じんじつ）といわれます。七草は全国的な正月行事ですが、上田宜珍の日記には七草の記事はありません。一五〇年前には、七日の未明に門の敷木へ灸をすえて、祇園社へ参詣すれば、一年中無病息災になる。朝、七草雑煮を食べて祝うが、七草はゴギョウ・タビラコ・セリ・ナズナ・スズナ・スズシロ・ホトケノザを摘む。七草は、神酒と一緒に神棚へ供え「七日正月」といって村全体が休みとあります。一〇〇年前には、七種の粥は稀にする家があるが、粥ではなく餅を入れて食べるとあります。やはり宜珍の時代にはあまり普及していなかつたと思われます。一般的な七草はハコベラですが、高浜はタビラコになっています。いわゆる七草のホトケノザはタビラコだという説もありますが、時代や地域によって様々でした。

## 市民ふれあい座談会



11月18日、ふれあい座談会が開催されました。天草市（天草町）の現状や課題等を詳細に説明されました。毎年、部課長等役職者も多く出席してくれるものの、その説明は中村市長がほとんどで、何をしに来られたのかと参加者の中には疑問を投げかける方もおられました。

## まちごもり



鈴木社(松下)



八坂神社(中向)



十五社(大庵)



稻荷神社(元向)

打ち鳴らし、賑やかに神様を迎えた夜となりました。

温かい善意のご寄付  
ありがとうございます

## 高浜地区

(令和2年1月1日現在)

人口	1,083人
男	497人
女	586人
世帯数	591戸

高齢化率(65歳以上)  
585人(54%)



寄付金は高浜地区振興会の活動に有効に活用させていただきます。

## ふるさと応援寄付金

脇田 美徳様	(福岡県)
小松 正徳様	(愛知県)
西岡 智彦様	(東京都)
山田 健介様	(大阪府)
藤原 光二様	(愛知県)
上田 幸穂様	(千葉県)
川原 明様	(熊本市)



力走中の子供達

前日まで天候も危ぶまれましたが、児童・生徒の気合いが好天を呼び、また練習の成果もあって、みんな一生懸命に力走していました。

## 持久走

## 花植え作業

(地域づくり部会)



地域づくり部会員・役員会



12月7日(土)午前8時から、師走とは思えない暖かな日差しの中、堀切交差点にて、地域づくり部会員と役員による花植え作業を行いました。撫子、ビオラ、キンセンカなど色とりどりの花が、見る人の心を和ませてくれるでしょう。

8年前から、住みついたメス猫のプレー子です。  
食欲旺盛な、シャム猫ちやんです。  
(松下 角田俊昭)



## 編集後記

インフルエンザが徐々に猛威を振るいつつあります。職場や家庭、その他様々な所に蔓延します。特に家庭においては、おとうさん・おかあさんの代わりはいません。職場でも業務の担当者の変わりもないない所もあると思います。この時期、体温管理には十分気をつけたいものです。

ところで御代(みよ)は平成から令和に。新元号になつて初めてのお正月を迎えます。皆さまにとつて、本年が幸多き年でありますようご祈念申し上げます。

## うちの家族

ペット